

第七中学校区家庭学習の手引き

低学年

小学校

校章

基本的な生活習慣を身につけよう(小1ギャップを跳び越えるために)

家庭学習時間のめやす 30分くらい

- ①いいえにかえったらずすぐしゅくだいをしよう。てれびをみないでしよう。
- ②ただしいいせいで、じをかこう。
- ③がくしゅうがおわったら、あしたのじかんわりをしよう。
- ④どくしょやおんどくをしよう。

家庭の支援のポイント

- ①学習を始める前にテレビなどを消しましょう。
- ②勉強する場所を整理してから始めさせましょう。
- ③家庭学習を見届け、温かい励ましの言葉かけをしましょう。
- ④明日の準備を一緒に確かめましょう。

中学年

自主的な学習習慣を身につけよう (個人差の壁を乗り越えるために)

家庭学習時間のめやす 1時間ぐらい

家庭の支援のポイント

- ①自分でテレビのスイッチを消してから、学習を始めましょう。
- ②決まった時間に進んで学習に向かう姿勢を育てましょう。
- ③家庭学習の頑張りを認め温かい励ましの言葉かけをしましょう。
- ④自分で明日の準備をする習慣をつけ、必要な時には確認してあげましょう。

學年

自学の習慣を身につけよう (進学や将来への夢を広げるために)

家庭学習時間のめやす

- ①はじめに学校の宿題をしよう。
- ②自分で考えて自主学習や発展学習にチャレンジしよう。
- ③ニュースや身の回りの出来事について自分の意見をまとめてみよう。
- ④進んで音読や読書をしよう。
- ⑤見通しをもって、用具や学習の準備をしておこう。

家庭の支援のポイント

- ① テレビやゲーム、学習の時間について家族で話し合いましょう。
- ② 勉強する場所・時間・内容を決めて計画的に学習できるように励みましょう。
- ③ 「やればできる」という気持ちをもたせ、認めたり励ましたりして自信をもたせましょう。

小中学校共通実践

生活習慣確立の3つの チャレンジ

- 三つ国に成る
(敵の世談、我々の世談、外聞を知るの
世談の成り)
- 世帯の歴史
- 七段「ハートマン・ハーターマター」

自己実現のため、効率よく学習を進めよう。

3年生

家庭学習時間のめやす 70分+セミナ一学習

ト
字習慣つくりのホイト

- ・机の上に学習用言だけおく。
- ・「ながら」勉強をしない。
- ・姿勢よく文字を正しく丁寧に書く。
- ・復習を大事にする。

家庭学習のポイント

- ①進路実現に向けて、5教科バランスよく取り組もう。
- ②始める時刻と場所を家の人に宣言して効率よく取り組もう。
- ③課題の次に復習、最後に予習を行い、不得意教科の克服に努めよう。
- ④わからないことはそのままにせず、必ず先生に質問し確実に理解しよう。
- ⑤1週間のサイクルで学習を振り返り学習内容や方法を改善しよう。

家庭の支援のポイント

- ①将来の職業や進学について子ども自身が自己決定できるような話し合う機会を持ちましょう。
- ②お子さんの将来を見据え、生活体験を増やしましょう。
- ③「ほめること」「しかること」など時機を逃さないよう心がけましょう。
- ④テレビ・ゲーム等学習に集中できない環境は改善させましょう。